



## 第1期奨学生の卒業と、第4期奨学生選考結果

今年度の定住外国人子ども奨学金第四期奨学生には、計7名の応募がありました。去る4月3日(日)、私(野崎)を含めた実行委員3名で応募者全員の面接試験を行いました結果、ペルー人女子1名、中国人女子1名、フィリピン人女子1名の計3名を選考いたしましたことをここにご報告いたします。

今回の選考のポイントは、①奨学金の必要度に加え、②中学校の成績、③将来への意欲、④コミュニケーション力(日本語および非言語的な対人能力の部分も含め)、⑤過去数年間の奨学生のエスニティ・バランスでした。②については、一教科でも将来の選択肢につながる成績をおさめているものがあるかを重視し、また③④については、外国にルーツをもつ子どものロールモデルとして相応しい人物であるかという点が、判断する際のポイントになりました。

面接の中で気になったこととしては、応募者の中には、渡日当初は地域の補習教室などでサポートを受けていたものの、日常言語の日本語が話せるようになると問題ないと判断してしまうためか、次第にそういうサポートを受けなくなってしまう生徒が少なくないことです。高校では学習内容はもちろん、そこで使われる日本語も格段に難しくなることを考えると、やはり引き続きエキストラの支援が必要であることを理解してもらう必要を感じました。

毎年のことながら、今年も応募者7名から3名に絞るプロセスは大変困難な作業となり、審査にあたっては時間をかけて慎重に話し合う必要がありました。だからこそではありますが、最終的に選考した3名とも、この奨学金の主旨に合った素晴らしい高校生たちであると確信しております。特に今回、奨学金事業スタート以来初めて、フィリピンにルーツをもつ奨学生を迎えられたことを非常に喜ばしく思っております。多くのハンディの中、希望を胸に日本の高校生として新たにチャレンジするこの3名を、どうか温かく見守り応援してくださいませよう、よろしく願い申し上げます。

(実行委員長 野崎 志帆)

## 奨学生からのメッセージ

皆さまからの暖かいご支援のおかげで、無事1期生が卒業することになりました。また新たに4期生が加わりました。ここでは奨学生ら声をお届けします。

### **Kさん (1期生)**

#### 1. 高校3年間を振り返って楽しかったこと、大変だったこと

高校ではなかったが、高校にいる3年間外国にルーツを持つ子どもにスペイン語を教えるボランティアができて充実しました。また、友達とバカなことばかりしていましたが、楽しい毎日の3年間があつという間に過ぎました。

高校で大きく得たものは、自分の進みたい道を見つけることができたことです。学校の方針も自分に合っていたと思います。

高校に進学することによって、余裕を持って、自分の未来について考えることができると思います。また、部活にも入れば、より充実した毎日と深い友情が得られると思います。

でも、最後楽しかったと思えるかは自分次第です。

その手助けをしてくれるのがこの奨学金であると思います。

したいことをして、自分の夢を見つけて、それに向けて、できる限りの努力をすること、夢に近づけることの幸せを実感して欲しいです。

#### 2. 今後の進路について

まだ決まっていませんが、志望大学に入って、国際に関する勉強をしたいです。大学を出てからは、できれば大学院に入り、修士号を取得したい。将来は、海外の子どもの教育に携わる仕事をして、世界中の子どもの笑顔を写真に収めたい！

#### 3. 当奨学金の受給を通じて、高校生活の中で役立ったこと

私は主に、交通費、学校でいる費用や自分のおこづかいとして使ってきたが、自分で家計簿をつくってやりくりしていました。それも楽しかったけど、少しだけではあったが、家計の手助けができて嬉しかったです。

そのおかげで高校生活が本当に充実しました。

今まで支えてくださったこの奨学金のメンバーの方々も、奨学金を支援して下さったみなさんにも本当に感謝しています。これからは私も支える側としてこの奨学金が続いて欲しいです。

#### 4. 後輩にあたる2期生、3期生、そして未来の奨学生へのメッセージ

私は2期生、3期生、もちろん1期生とも友達になることができ嬉しかったです。

似たような背景を持ったからなのか、すぐに打ちとけることができたと思います。

私はこの友情を大切にしていきたいし、これからの奨学生にも伝えていって欲しいし、将来同窓会とか交流する場ができたらいいなと思います。

### **Vさん (1期生)**

#### 1. 高校3年間を振り返って楽しかったこと、大変だったこと

3年間を振り返って、朝は働いて夜は学校に通って毎日同じ生活で過ごして本当に大変でした。でも、3年間ずっとその生活を続けていたから、このあと卒業し、社会人になって、うまくやっていけるかどうかちょっと不安です。

#### 2. 今後の進路について

進路のことは特になしです。数か月、用事でベトナムに帰ります。

#### 3. 当奨学金の受給を通じて、高校生活の中で役立ったこと

家族が経済的に困っていたため、高校に入る時から奨学金をもらって、その時から生活は良くなりました。学費のことは心配なく、勉強のことに全力で集中しました。

#### 4. 後輩にあたる2期生、3期生、そして未来の奨学生へのメッセージ

私は進路のことができなくて本当に残念だと思います。2期生、3期生のみんなが進路のことを頑張ってほしいと思っています。

**Yさん (1期生)****1. 高校3年間を振り返って楽しかったこと、大変だったこと**

振りかえると、優しくて面白い友達や、親のように見守って下さる先生やそして支援してくれるKFCの方々など、良い人達にたくさん出会えました。好きな部活動もでき、嫌だった勉強も好きになり、本当に恵まれています。これから仲の良かった人達や親の元を離れて進学していきますが、いつでも必ず誰かに支えられていることを忘れずに頑張りたいと思います。

**2. 今後の進路について**

韓国に語学留学です。

**3. 当奨学金の受給を通じて、高校生活の中で役立ったこと**

テスト勉強がしんどい時は、いつもKFCのことを思い出して、支援してもらっているんだから頑張らないと、と思えました。3年間支えていただいたお陰で勉強頑張れました。本当に感謝しています。ありがとうございます。

**4. 先輩にあたる2期生、3期生、そして未来の奨学生へのメッセージ**

高校の間にしかできないことや自分の好きなことはとことんやして下さい。人に感謝することを忘れず夢に向かって皆がこれからも大きく成長していくことを願っています。

**Oさん (4期生)****1. 自己紹介**

私は小学校3年生の時に日本に来ました。日本に来た時は全く分かりませんでした。小学校は日本人の行く普通の学校でしたので、日本人と関わるようになりました。私は日本人に囲まれていたので、日本語が分からなくても、ずっと学校生活は日本語を聞きました。なので、私は日本に慣れていきました。その中でも苦勞をして、日本語の勉強をして、日本人の友だちをつくりました。私は自分の国はペルーで、特に問題はなかったけど、日本で私は親友までできました。私は日本語を一生懸命頑張ったので、日本人の親友ができて、とてもうれしいです。私は日本の文化が好きです。ペルーの時から興味がありました。私は中学校の時、社会の時間の時、全く先生が言っていることが分かりませんでした。でも芦屋にボランティア活動をしている人達がいたので、私はちょっとわかるようになりました。今まで支えてくれた人にとっても感謝しています。どうぞよろしくお願ひします。

**2. 高校に進学してしたいこと**

私は西宮香風高校に入っていて、今はまだ授業とかは始まってないけど、授業が始まったら、一生懸命頑張りたいと思っています。今は日本語能力試験N1の準備、勉強をしています。すごく難しいけど、頑張って合格したいです。中学校での部活はバスケットボールでした。私はバスケットボールでいっぱい学びました。もちろんバスケのことも学びました。私は今までに経験したことがないしんどさを感じました。バスケの試合では、ずっと走ること、そして横のつながりがないと勝てませんし、バスケに集中しないともう負けです。そんなことだけではなく、バスケットボールは自分の生活につながるものがたくさんありました。例えば、家でお皿洗い(自分の仕事)がちゃんとできなかつたら、バスケの時も失敗します。そして、家で母にしかられた日は必ずバスケの顧問の先生にもしかられます。

**3. 将来の夢**

私の将来の夢は通訳をする人です。私は日本に来た時、すごく苦勞をしたので、外国人を助けたいなあと思いました。なので、私は日本のことや文化などをちがう人(外国の方)に伝えようと思います。なので、私はがんばって日本語能力試験N1を合格したいです。よろしくお願ひします。

**Dさん (4期生)****1. 自己紹介**

中学生のとき、私はあまりうまく日本語を話したり理解したりできなかったのですが、とてもおびえていました。でもクラスメイトや先生がすごく親切で、クラスメイトは私に日本語の難しい言葉を教えてくれたり、関西弁の話方まで教えてくれたりしました。私は中学校ですでにたくさんの人と友達になったので、中学校を離れる時はすごく悲しかったです。私が日本の学校にやっていくのは本当に難しいですが、ベストを尽くしています。

## 2.高校に進学してしたいこと

私は夜間の学校で勉強し、普通は卒業するのに4年かかりますが、新しいシステムでは3年だけで卒業ができます。でも私たちが3年で卒業しようとするならもっとたくさん勉強しなければならないので、私はもっと勉強し、クラスメイトと友達になって日本語を話す練習をしようと思います。またクラブにも入りたいけれどもまだどのクラブに入るかは決めていません。

## 3.将来の夢

高校を卒業したら、大学に行って国際関係について学びたいです。私はいろいろな場所に行ったり新しいことを発見したりするのが好きなので、フライトアテンダントになりたいと思っています。もし外国語をしゃべれたらいつかフライトアテンダントになった時便利だと思うので、私は外国語を学びたいです。

## **Cさん (4期生)**

### 1.自己紹介

こんにちは。Cです！出身中学校は神戸中華同文学校です。部活は民族舞踊部に所属していました。興味は音楽を聞くことです。今は特にアメリカの音楽にはまっています。小説を読むのも好きです。音楽が好きなので、中学1年生からピアノを習い始めました。今はいきものがかりの「ありがとう」を練習しています。

### 2.高校に進学してしたいこと

高校に進学していっぱい日本の友だちを作りたいです。日本史と理科がすごく苦手なので、一生懸命勉強をしたいと思っています。今、部活動はダンス部と家庭部とまよっています。

### 3.将来の夢

私の将来の夢はカナダかオーストラリアに留学して、英語をべらべらになって、通訳の勉強をしたいです。

## **Oさん (2期生)**

### 1.この一年間で一番思い出に残っている出来事

中国に帰ることです。日本に来てすでに3年がたちました。久しぶりに中国に帰って、本来普通のことだけど今はもう慣れていないものになったことが多いです。

### 2.最近、家族や友人と話したこと

ニュースについての話が多いです。

### 3.春休みの過ごし方

大学の受験勉強とかボランティア活動をしたいと思います。

### 4.今の段階で考えている進路

今のところは4年制大学に行く予定です。神戸の大学に行きたいと思っています。

## **Mさん (2期生)**

### 1.この一年間で一番思い出に残っている出来事

ニュージーランドの研修旅行です。ファームステイの家族はやさしかったし、作ってくれた料理もすごくおいしかったです。

### 2.最近、家族や友人と話したこと

ペルーには四月に大統領選挙があるので家族と最近誰がいい大統領になれるかどうかについて話しています。

### 3.春休みの過ごし方

受験勉強をする予定です。

### 4.今の段階で考えている進路

京都の外国語を学べる大学に進学することに決めました。学科はまだ決めていないので、早く決めるようにします。

## **Rさん (2期生)**

### 1.この一年間で一番思い出に残っている出来事

イタリアに行って新しい文化、新しい言葉を学んだこと。

### 2.最近、家族や友人と話したこと

生徒会長になりたかったという悲しい話。

### 3.春休みの過ごし方

そろそろ受験勉強モードに切り替えようと思います。

**4.今の段階で考えている進路**

大阪の外国語を学べる大学のスペイン語学科に入りたいという目標を持って頑張りたいと思います。

**Nさん (3期生)****1.中学生の頃と比べて一番変わったこと、この一年間で一番印象に残っていること**

一番印象に残っているのは、格段に忙しくなったことです。部活動もアルバイトもやって、塾にも通って忙しくなりました。

**2.最近、家族や友人と話したこと**

予備校の選択の話をよくしています。予備校に通いたいんですけど、どの予備校がいいか分からなくて、いろんな人に聞いています。

**3.春休みの過ごし方**

生活リズムを整えて、予備校の体験授業を受けてみて、6月の模試に向けて勉強したいと思います。

**4.新2年生に進級して一番楽しみにしていること、取り組みたいこと**

一番楽しみにしているのは良い予備校に行くことで、勉強に励み今年中に英検2級を取るように頑張ります。

**Sさん (3期生)****1.中学生の頃と比べて一番変わったこと、この一年間で一番印象に残っていること**

まず勉強はとても大変だったと思います。周りの雰囲気は中学生より、ちょっと大人っぽく感じます。中学の時、みんな受験勉強の時しか勉強しない。でも高校では、全く違います。勉強のときは勉強し、遊びの時遊ぶ、今のクラスはとても団結しています。何かあってもみんなで一緒にやります。この一年間は、たくさんの友人もできました。とてもよかったです。そして、部活活動はみんな一生懸命やっています。とてもすばらしいです。

**2.最近、家族や友人と話したこと**

最近英検がありました。そして、部活に入りました。中学校と一緒にバスケット部です。先週火曜日に見学に行きました。体操服でしましたが、全力でしました。でもちょっと疲れました。怪我もして、ジムより練習はとても厳しいです。これから部活は頑張りたいと思います。

**3.春休みの過ごし方**

春休みはちょっと……特にはないです。春休みは二年に上がってから、勉強ももっと頑張ると思っています。まだ学校部活があるから、とりあえず部活を慣れていく。そして、試合に出れるようにがんばります。

**4.新2年生に進級して一番楽しみにしていること、取り組みたいこと**

やっぱり部活は頑張りたいと思います。そして、先輩と後輩はなかよく、楽しんで部活をします。上手にバスケットできるようにがんばりたいです。

**Lさん (3期生)****1.中学生の頃と比べて一番変わったこと、この一年間で一番印象に残っていること**

中学生の時と比べて変わった事は数え切れないくらいたくさんあります。その中で一番印象深いのは、友だちを作るのに自分から声をかけたりした事です。いつもは声をかけてもらうまで待っていました。それが一番印象に残ったことでもあり、一つの成長だと自分で思っています。

**2.最近、家族や友人と話したこと**

2年生でどのコースに入るか、期末はどんな問題が出るかとかよく友だちと話します。

**3.春休みの過ごし方**

勉強に遅れを出さないように春休みに勉強したいです。

**4.新2年生に進級して一番楽しみにしていること、取り組みたいこと**

手話の勉強が楽しみです。

## 定住外国人子ども奨学金 イベント報告

定住外国人子ども奨学金では、収益を奨学金に充てることやPRを目的として、奨学生とともに様々なイベントに参加しています。ここではその活動についてご報告します。

### 第二回 KOBE カンタービレコンサート開催

2011年2月20日、神戸市立地域人材支援センターにて、第二回 KOBE カンタービレコンサートを実施しました。コンサートの目的は、地域の諸団体の協力のもとでチャリティーコンサートを実施し、広く外国人の子どもの進学問題等について知って頂くことと、その収益を定住外国人子ども奨学金とすることです。開催にあたり、神戸市立地域人材支援センターを運営するNPO法人ふたば、ほたる火コンサート協会、神戸市民交響楽団の方々にご協力いただきました。

肌寒い季節が続いていましたが、コンサート当日は幸い快晴と天気にも恵まれ、約300名の方々にお集まりいただきました。コンサートは神戸市民交響楽団の有志の方々による弦楽四重奏、木管五重奏の二部編成で行いました。クラシックの名曲から懐かしい曲まで盛りだくさんの内容となりました。

幕間には、奨学生も登壇。日ごろの活動や学校生活について報告し、温かい声援をいただきました。会場で収集したアンケートによると、コンサートを聞きに来たことで、外国にルーツを持つ子どもたちの高校進学や在学の問題を知ったと書かれたものもありました。コンサートの準備等を通じて、地域で活動する様々な団体の皆さんとも繋がりができ、全体にアットホームな雰囲気の中でのチャリティーコンサートとなりました。

最終的には、当日の募金や広告も含めて約740000円の奨学金を集めることができました。皆さまご協力いただき誠にありがとうございました。



## イザ！ふたばカエルファミリー・キャラバン！

「イザ！ふたばカエルファミリー・キャラバン！」が3月13日に開催されました。開催日の2日前には東北地方で大きな地震が発生し、主催者であるNPOふたばではイベント自粛も検討されましたが、自然災害の恐ろしさを見せつけられた今、改めて地域の皆さんに防災意識を高めていただくことを主旨として、予定通り開催される運びとなりました。「カエルファミリーキャラバン」は新しい防災の取り組みで、子どもから大人まで、楽しみながら学ぶことができる防災プログラムです。おもちゃの物々交換をする「かえっこバザール」の仕組みを取り入れたことで、これまでなかなか防災の取り組みに参加しなかった子どもたちが、積極的にプログラムに参加するようになりました。

私たちは「めざせっ！アジアのぼうさい博士」というブース名で、“アジアぼうさいクイズ”や“外国語で届いた救援物資要請の手紙を解読して、被災地に救援物資を送ろう”というワークショップを企画しました。就学前の子どもたちにとっては少し難しいプログラムでしたが、大人の人たちと協力しながら、正解するまで一生懸命取り組む子どもたちの姿が印象的でした。また、他の団体のブースも見学させていただき、質の高い防災教育教材に触れることができたので、私たちにとっても有意義な時間となりました。今後は、「カエルファミリーキャラバン」で学んだことを、これからの活動に生かしていきたいと考えております。

なお、今回の「カエルファミリーキャラバン」では、大阪府立大学、神戸学院大学の学生さんにご協力を賜りました。就職活動などご多忙中にもかかわらずご協力を賜り、誠にありがとうございました。

## ご協力・ご寄付ありがとうございます！

(順不同、敬称略 2011年1月1日～2011年4月28日現在)

芦田俊、鹿嶋節子、加藤眞澄、小城智子、宮崎克樹、宮崎善子、唐津栄次、プラス1 (ONE) ネット、遠藤浩美、谷山勝保、谷山まゆみ、柏木朱実、野崎瑠美、田中聡一郎、ひめじベトナム人支援懇話会、古山良美、神戸YMCA (匿名2名)

### ～今後の予定～

2011年5月15日(日) 神戸まつり出店  
 2011年6月5日(日) 灘チャレンジ出店  
 2011年7月～8月 奨学生交流会

## 今年度も引き続き、募金箱設置にご協力いただきありがとうございます！

(順不同、2011年4月30日現在)

FMわいわい、(財)神戸国際協力交流センター、神戸映画資料館、ほっとすてーしょん、神戸合同法律事務所、神戸市教職員組合、神戸市教育会館、兵庫県学校厚生会神戸支部、広東料理悠苑、甲南女子大学多文化コミュニケーション学科、(株)浜屋、尼崎市国際交流協会、南あわじ市国際交流協会、高砂市国際交流協会、タンカフェ、ひめじ発世界、神戸YWCA、ベトナム料理メコン、インド料理チャルテ・チャルテ、南インドカフェダイニング チャルテチャルテ、マルヨネ4番館、チャオサイゴン、龍谷大学ボランティアセンター、ブラジリアーノ、民団西宮支部、焼き肉みなみ、韓国商工会議所、サンサイゴン、TIFFIN、NPO 法人フォロ、佐用町商工会議所青年部、元祖とんかつカレーカツヤ

### 今後も引き続き、募金箱設置をお願いいただける団体・店舗を募集しております！

皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

## 奨学資金の寄付を受付中です

通信欄に「定住外国人子ども奨学金」とご明記の上、郵便振替口座 00990-4-18945 神戸定住外国人支援センターまでお願いいたします。

問い合わせ先 定住外国人子ども奨学金実行委員会

〒653-0038 神戸市長田区若松町 4-4-10 アスタクエスタ北棟 502

NPO 法人 神戸定住外国人支援センター(KFC) 気付

TEL078-612-2402 FAX078-612-3052

E-mail kfc@social-b.net

Web <http://www.social-b.net/kfc/scholarship/>

